

2012年度2/四期決算について(新日本製鐵(株))

<損益概要等(連結)>

(単位 億円)

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (前回公表)
売上高	19,182	20,631	- 1,449	19,500
営業損益	▲ 26	149	- 175	
経常損益	195	487	※1 - 292	100
単独経常損益	▲ 234	▲ 193	- 41	▲ 200
特別損益	▲ 2,579	▲ 155	- 2,424	
当期損益	▲ 1,766	96	- 1,862	※2 ▲ 1,550
<一株当たり当期利益>	<▲ 28.1>	<1.5>	<- 29.6>	<▲ 24.6>
有利子負債残高	13,821	13,345	+ 476	

D/Eレシオ

0.85

0.73

+0.12

<特別損益内訳>

	2012上実	2011下実
減損損失	▲ 1,392	-
設備休止関連損失	-	▲ 74
投資有価証券売却益	-	159
投資有価証券売却損	▲ 940	▲ 2
投資有価証券評価損	▲ 246	▲ 117
事業整理損	-	▲ 121
合計	▲ 2,579	▲ 155

※2 8/30
公表ベース

※1 連結経常損益の対前年度下期分析 -292億円

対前年度下期 対前回

連結経常損益 差異	-290	+100
1. 製鉄事業	-190	+10
(1) 単独	-40	-30
① 生産出荷 +56万t(1,441→1,497万t)	+150	-50
② 販売価格・構成	-1,000	-100
③ 原料価格(キャリアー含む)	+1,000	+100
④ コスト改善	+250	~
⑤ 在庫評価差	-350	-50
⑥ その他	-90	+70
(2) グループ会社等	-150	+40
2. 非鉄事業	-80	+60
3. 調整額	-20	+30

(参考)

■事業統合・経営基盤強化

時期	社名	具体的内容
2012.1月	(株)日鐵テクノリサーチ	(株)日鐵テクノリサーチを事業持株会社とし、試験分析会社5社を子会社化する事業統合
2012.1月	日鐵物流(株)	日鐵物流(株)が日鐵運輸(株)を完全子会社化し、物流サービス事業統合
2012.10月	新日鉄興和不動産株式会社	(株)新日鉄都市開発と興和不動産(株)の経営統合
2012.10月	日鐵住金パイプライン&エンジニアリング株式会社	日鐵パイプライン及び住友金属エンジニアリングが経営統合し、パイプラインエンジニアリングの事業統合

■その他既公表案件

- ・メキシコにおける自動車用鋼管事業の展開について(2012.8月公表)
- ・東南アジア・米国における豪州ブルースコープ社との合併事業について(2012.8月公表)
- ・日鐵物流株式会社と住友金属物流株式会社との統合再編に関する基本合意について(2012.9月公表)
- ・太平工業(株)と(株)日鉄エレクトロニクスとの合併に向けた基本合意について(2012.9月公表)
- ・タイにおける棒線二次加工事業会社の統合について(2012.10月公表)
- ・(株)日鐵テクノリサーチと住友金属テクノロジー(株)との統合に関する基本合意について(2012.10月公表)
- ・米国WSPヒューストンOCTG社の工場設備の買収で合意(2012.10月公表)

<剰余金の配当(第2四半期末)について>

当第2四半期末(中間期末)の剰余金の配当につきましては既公表の配当方針に従い、誠に遺憾ではありますが、実施を見送ることとさせていただきます。

なお、期末の配当方針につきましては、第3四半期決算発表時に判断し、公表する予定です。

(次ページにつづく)

<諸元>

(1)新日本製鐵

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
連結粗鋼生産量(万t) (単独ベース)	1,681 (1,566)	1,583 (1,467)	+ 98 (+ 99)	1,690程度 (1,570程度)
鋼材出荷量(万t)	1,497	1,441	+ 56	1,520程度
鋼材価格(千円/t)	77.8	84.5	- 6.7	80程度
為替(円/\$)	80	78	2円安	80程度

(2)全国

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
粗鋼生産量(万t)	5,476	5,315	+ 161	5,460
鋼材消費(万t) *1 (うち製造業)	3,049 (2,017)	3,218 (2,182)	- 169 (- 165)	3,120 (2,072)
<製造業比率>	<66%>	<68%>	<-2%>	<66%>
普通鋼鋼材消費(万t)	2,421	2,557	- 136	2,480
建設用鋼材消費(万t)	974	980	- 6	984
製造業用鋼材消費(万t)	1,447	1,577	- 130	1,496
特殊鋼鋼材消費(万t)	628	661	- 33	640
鋼材輸入(万t) *1	296	334	- 38	325
鋼材輸出(万t) *1	1,977	1,770	+ 207	2,075
国内メーカー間在庫(万t)	568	551	+ 17	
薄板三品在庫(万t) *2	416	411	+ 5	

*1 当社推定値

*2 9月末(速報)

(参考)セグメント情報

(単位 億円)

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
売上高	19,182	20,631	- 1,449	19,500
製鉄	16,256	17,252	- 996	16,500
エンジニアリング	1,394	1,521	- 127	1,300
都市開発	339	524	- 185	300
化学	933	966	- 33	850
新素材	220	256	- 36	250
システムソリューション	817	853	- 36	800
調整額	▲ 779	▲ 743	- 36	▲ 500

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
経常損益	195	487	- 292	100
製鉄	54	245	- 191	50
エンジニアリング	78	126	- 48	40
都市開発	49	53	- 4	40
化学	35	62	- 27	30
新素材	4	0	+ 4	5
システムソリューション	57	58	- 1	50
調整額	▲ 84	▲ 58	- 26	▲ 115

2012年度2/四期決算について(住友金属工業株)

<損益概要等(連結)>

(単位 億円)

<諸元>

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (前回公表)
売上高	6,936	7,811	- 875	7,200
営業損益	157	355	- 198	130
経常損益	108	194	※1 - 86	100
特別損益	▲ 1,456	▲ 179	- 1,277	▲ 1,280
当期損益	▲ 1,338	▲ 214	- 1,124	▲ 1,280
<一株当たり当期利益>	<▲ 29.3>	<▲ 4.6>	<- 24.7>	<▲ 27.6>

住友金属工業

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
連結粗鋼生産量(万t) (単独ベース)	653 (644)	673 (661)	- 20 (- 17)	未公表 (655程度)
鋼材出荷量(万t)	564	612	- 48	593程度
鋼材価格(千円/t)	94.5	101.4	- 6.9	95程度
為替(円/\$)	80	78	2円安	80程度

<特別損益内訳>

	2012上実	2011下実
減損損失	▲ 1,219	▲ 55
災害による損失	-	▲ 44
投資有価証券評価損	▲ 236	▲ 10
事業再編損	-	▲ 33
排出クレジット関連損失	-	▲ 36
合計	▲ 1,456	▲ 179

有利子負債残高	12,639	11,721	+ 918
---------	--------	--------	-------

※2 8/30
公表ベース

(注)2011年度末は借入残高を記載しております。

D/Eレシオ 2.53 1.65 +0.87

※1 連結経常損益の対前年度下期分析 -86億円

対前年度下期 対前回

連結経常損益 差異	-90	+10
1. 製鉄事業	-330	-10
① 生産出荷 ▼48万t(612→564万t)	-150	-90
② 販売価格・構成	-420	+40
③ 原料価格(キャリアオーバー含む)	+430	+30
④ コスト改善	+80	~
⑤ 在庫評価差	-160	-30
⑥ グループ会社	-60	+10
⑦ その他	-50	+30
2. 調整額	+240	+20

(参考)セグメント情報

(単位 億円)

	2012上実	2011下実	2011下実 →2012上実	2012上見 (7/30時)
経常損益	108	194	- 86	100
製鉄	94	425	- 331	100
調整額	14	▲ 231	+ 245	0

※統合会社のセグメントで表示しております。

<剰余金の配当(第2四半期末)について>

当第2四半期末(中間期末)の剰余金の配当につきましては、既公表の通り、誠に遺憾ではありますが、実施を見送ることとさせていただきます。

(参考)

■その他既公表案件

- ・株式会社SUMCOが発行する優先株式の引受けについて(2012.3月公表)
- ・鹿島製鉄所 ガスホルダー復旧のお知らせ(2012.5月公表)
- ・日鐵物流株式会社と住友金属物流株式会社との統合再編に関する基本合意について(2012.9月公表)
- ・米国子会社Standard Steel社の設備投資について(2012.9月公表)

新日鐵住金2012年度見通しについて

海外経済の減速や中国関連ビジネスにおける生産活動の低下が及ぼす影響について、それらの度合いと回復の時期を見極めることが困難であり、急速に不透明感が増しているものの、2012下期の収益については、上期の両社合算の連結経常利益(300億円程度)と同レベルの収益は確保したいと考えております。

中期計画検討状況及び財務体質改善に向けた取り組みについて

- ・経営統合効果につきまして、昨年9月に「経営統合後3年程度を目途に年率1,500億円規模の統合効果の実現」を目指すと公表致しましたが、足下の事業環境悪化リスクを織り込んだうえで、今後の投資効果の発現等を含めて最大限上積みし、年率2,000億円の統合効果の実現を目指したいと考えております。鋭意検討を継続し、統合会社の中期計画を2012年度内に策定・公表する予定です。
- ・統合会社の連結有利子負債残高は、原料決済条件の統一を加えた場合、27,000億円程度、有利子負債自己資本比率(D/Eレシオ)は1.3程度となります。棚卸資産の削減、グループ資金の効率化及び旧両社の重複資産を含めた保有資産の売却等により、約3,000億円規模の資産圧縮を実行し、財務体質の早期改善を図ります。

新日鐵住金株式会社

コード番号 5401 上場取引所 東京、大阪、名古屋、札幌、福岡

問合せ先 責任者役職名 広報センター所長

氏 名 高橋 望

TEL (03)6867-2130

<2013 年 3 月期 第 2 四半期決算 補足情報>

[全国]

1. 粗鋼生産量

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2011年度	2,637	2,695	5,332	2,658	2,657	5,315	10,646
2012年度	2,750	2,726	5,476	※2,654			

※経済産業省見通し

2. 在庫推移

	国内メーカー在庫 万トン	(在庫率) %	薄板三品：熱延＋冷延＋表面処理 万トン	ときわ会 H 形鋼 万トン
2010. 10 末	523	(134. 0)	392	16. 0
2010. 11 末	500	(124. 0)	375	14. 9
2010. 12 末	516	(138. 2)	382	14. 9
2011. 1 末	518	(130. 7)	388	16. 0
2011. 2 末	519	(136. 1)	380	17. 5
2011. 3 末	517	(128. 5)	389	18. 3
2011. 4 末	538	(152. 1)	404	18. 8
2011. 5 末	566	(155. 7)	420	20. 6
2011. 6 末	560	(141. 9)	421	21. 5
2011. 7 末	543	(139. 6)	418	20. 6
2011. 8 末	562	(152. 1)	435	19. 3
2011. 9 末	564	(141. 7)	438	18. 1
2011. 10 末	557	(132. 4)	435	17. 9
2011. 11 末	555	(137. 3)	425	17. 3
2011. 12 末	558	(146. 7)	432	17. 4
2012. 1 末	562	(147. 4)	428	17. 5
2012. 2 末	555	(139. 1)	415	18. 8
2012. 3 末	551	(126. 1)	411	20. 3
2012. 4 末	552	(149. 7)	404	20. 3
2012. 5 末	553	(141. 6)	407	19. 5
2012. 6 末	546	(138. 4)	396	19. 6
2012. 7 末	541	(135. 7)	392	18. 9
2012. 8 末	557	(151. 9)	409	18. 0
2012. 9 末 *	568	(147. 0)	416	17. 9

* 2012. 9 末は速報値

〔当社〕

3. 出銑量

2011年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	776	803	1,579	757	741	1,498	3,077
住友金属工業	273	327	601	327	329	656	1,256

2012年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	778	801	1,579				
住友金属工業	302	332	634				

(※) 新日本製鐵については北海製鐵を含む。住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

4. 粗鋼生産量

【連結ベース】

2011年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	830	831	1,661	785	798	1,583	3,244
住友金属工業	281	339	620	331	342	673	1,293

2012年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	829	851	1,681				
住友金属工業	310	343	653				

【参考：単独ベース】

2011年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	775	778	1,553	729	739	1,467	3,020
住友金属工業	277	334	611	325	336	661	1,272

2012年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	770	795	1,566				
住友金属工業	307	338	644				

(※) 住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

5. 鋼材出荷量

2011年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	740	728	1,468	720	721	1,441	2,909
住友金属工業	224	288	512	299	314	612	1,124

2012年度

単位: 万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	746	750	1,497				
住友金属工業	278	286	564				

(※) 住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山（旧 住金鋼鉄和歌山）を含む。

6. 鋼材平均価格

2011年度

単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	85.8	89.8	87.8	87.6	81.5	84.5	86.2
住友金属工業	104.5	107.3	106.0	103.1	99.8	101.4	103.5

2012年度

単位:千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	80.0	75.6	77.8				
住友金属工業	94.7	94.4	94.5				

(※) 住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山(旧 住金鋼鉄和歌山)を含む。

7. 鋼材輸出比率(金額ベース)

2011年度

単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	42	40	41	37	38	37	39
住友金属工業	49	42	45	40	43	42	43

2012年度

単位:%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
新日本製鐵	42	42	42				
住友金属工業	46	45	46				

(※) 住友金属工業については日鉄住金鋼鉄和歌山(旧 住金鋼鉄和歌山)を含む。

8. 為替レート

単位:円/\$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2011年度	82	78	80	78	78	78	79
2012年度	81	79	80				

9. 設備投資(工事ベース)及び減価償却費

単位:億円

		2011年度実績		2012年度見込み	
		設備投資額	減価償却費	設備投資額	減価償却費
新日本製鐵	(連結)	2,650	2,809		
住友金属工業	(連結)	1,157	1,229		
新日鐵住金	(連結)			4,500	3,500

以 上